

## 市町村長・管理職特別セミナー～自治体経営の課題～・地域経営塾

1月15日、16日の2日間の日程で、「市町村議会議員特別セミナー～自治体経営の課題～・地域経営塾」及び「管理職特別セミナー～自治体経営の課題～」を開催し、全国各地から89人の市町村長、管理職等の皆様にご参加いただきました。

初日は、まず、「持続可能な地方行財政のあり方」と題して、総務省総務事務次官の原邦彰氏から、急速な人口減少・少子高齢化により自治体でも人材不足が深刻化する中で行政サービスを持続可能なものとするために、国・都道府県・市町村の役割分担の変更、制度見直しも含めた議論を進めていくなどご講演いただきました。参加者からは、「市町村行政を持続可能にしていくために、どういうことを考えて仕事をすべきかよく理解することができた」、「総務省が地方をどう支援していくのかよく分かった」、「国の政策の最新情報が聞けて良かった」などの感想をいただきました。

続いて、「行政経営に役立つ官民連携と公共施設マネジメント」と題して、Amame Associate Japan株式会社代表取締役社長の天米一志氏から、民間の資金やノウハウを活用し、社会資本を整備・維持していく官民連携の様々な手法等についてご講演いただきました。参加者からは、「今後、小中学校統廃合や市役所、図書館建設があるので大変勉強になった」、「官民連携などについて、事例を交え幅広く紹介してもらい、今後の参考になった」、「新しい視点・手法がよく分かった。こ

れからの行政運営に必要なことだと思う」などの感想をいただきました。

2日目は、まず、「東京外国語大学の取組と組織のトップマネジメント」と題して、東京外国語大学学長の春名展生氏から、18歳人口の減少、入学志願者の減少、大学法人化による財源確保の課題、2040年に産業界で理工系人材が不足し、人文系専攻不要論も出ており大学の改革は必要だが、改革の難しさ等についてご講演いただきました。参加者からは、「1つの大学の取組を通じて社会構造の変化に気付かせてもらった。また、組織のトップマネジメントの参考になった」、「求められるニーズを的確に捕捉し、改革に移す実行力は、行政経営にも通じるところがある」などの感想をいただきました。

最後に、「極端気象・気候変動に備える自治体の危機管理と対応」と題して、株式会社ウェザーニューズ会長の草開千仁氏から、ウェザーニューズは、いざという時に人の役に立つ「あなたの气象台」なので、対応策情報も提供しているなどご講演いただきました。参加者からは、「気象情報を先取りすることが自治体運営に非常に役立つ。災害対策の上でも重要さを感じた」、「天気予報が経済に与える影響が大きいことがよく分かった」、「民間企業の公益的な活動を知ることができ、目からウロコでした」などの感想をいただきました。

### 持続可能な 地方行財政の あり方

総務省総務事務次官  
原 邦彰氏



### 行政経営に役立つ 官民連携と 公共施設マネジメント

Amame Associate Japan株式会社  
代表取締役社長  
天米 一志氏



### 東京外国語大学の 取組と組織の トップマネジメント

国立大学法人東京外国語大学学長  
春名 展生氏



### 極端気象・気候変動 に備える自治体の 危機管理と対応

株式会社ウェザーニューズ  
代表取締役会長  
草開 千仁氏

